

申請者 所在地
 企業名
 代表者名

実印

申請指定業種について要件を満たしており、製品等への価格転嫁状況は下記のとおり相違ありません。

(表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

当社の主たる事業が属する業種は _____ (※1)

業種 (※1)	最近1年間の売上高	構成比
業	千円	%
業	千円	%
業	千円	%
(※2) 業、業	千円	%
全体の売上高	千円	100%

※1：最近1年間の売上高が最大の業種名(主たる業種)を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2：業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

(表2：主たる業種及び企業全体それぞれに係る原油等の仕入単価の上昇)

	原油等の最近1か月(※3)の平均仕入単価	原油等の前年同月の平均仕入単価	原油等の仕入単価の上昇率 $(E/e \times 100 - 100)$
主たる業種	円【E】	円【e】	%
全体	円【E】	円【e】	%

※3：最近1か月とは、申請日が属する月の前々までの1か月とします。

(表3：主たる業種及び全体それぞれの売上原価に占める原油等の仕入価格の割合)

	最新の売上原価	最新の売上原価に対応する原油等の仕入価格	売上原価に占める原油等の仕入価格の割合 $(S/C \times 100)$
主たる業種	円【C】	円【S】	%
全体	円【C】	円【S】	%

(注) 最新の売上原価及び原油等の仕入価格は、直近の決算期の値でも可。

(表4：主たる業種及び全体それぞれの製品等価格への転嫁の状況)

	最近3か月間(※4)の原油等の仕入価格	最近3か月間の売上高	(A/B)	前年同期の原油等の仕入価格	前年同期の売上高	(a/b)	$(A/B) - (a/b) = P$
主たる業種	円【A】	円【B】		円【a】	円【b】		
全体	円【A】	円【B】		円【a】	円【b】		

※4：最近3か月間とは申請日が属する月の前々月を含む連続した3か月間とします。